



▲行政報告の全文をご覧になれます



▲世界遺産魅力発見イベント



▲きたあきたこどもサミット



▲県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会



▲ガイドと巡るスペシャル縄文デー



▲合川ふるさとまつり「合川太鼓保存会」

産業部

■農林課関係

水稲は、平年と比較し草丈は長く莖数は少なく、葉数は平年並、葉色はやや濃くなっています。病害虫被害防止のため、関係機関と連携し防除の徹底を呼びかけました。クマの状況は、8月16日現在で目撃情報82件、捕獲申請件数26件、捕獲頭数19頭で、昨年より多く、捕獲活動を継続して人身被害と農作物被害の防止に努めています。

6月29日と7月6日の2日間、鷹巣小学校4年生を対象に森林体験学習を実施し、下駄箱の製作や、慶祝森林自然公園で森の働きなどを学習しました。

8月の大雨による被害状況は、8月24日現在、農地の冠水面積が644ha、水稲を主とした農作物被害額が1億8414万7千円。また、農地、農業用施設被害が308件、被害額21億4269万円、林道被害が38路線46か所、被害額6513万円で、関係機関と連携を図り迅速な復旧を目指します。

■商工観光課関係

企業誘致は、7月20日に「首都圏企業懇談会」を東京都で開催し、

市内誘致企業や本市と関係のある企業が出席して、伊勢堂岱遺跡や企業版ふるさと納税のPRと情報交換を行いました。また、7月21日は東京都で秋田県企業誘致推進協議会が主催の「あきたリッチセミナー2022」が開催され、誘致活動と観光PRを行っています。

観光振興は、6月25日に第38回ふるさと踊りと餅つこまつりが規模を縮小し太鼓の館で開催されています。また、7月9日には第30回米代川花火大会が開催されました。8月14日には、第50回合川まつり・第41回合川ふるさとまつりが開催されました。8月11日から大館能代空港3便化応援事業として市内の観光文化施設を無料開放し、自然や文化・歴史を親しんでいただきました。8月28日には、伊勢堂岱遺跡ガイドと巡る「スペシャル縄文デー」を開催しました。

■新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係

「中小企業等事業継続支援事業」は、7月末現在で302件の申請があり「観光交通事業者等事業継続支援事業」と「トラック運送燃料高騰緊急支援金交付事業」は、

対象事業者に対し事業案内と申請書を発送しています。

建設部

■都市計画課関係

住宅リフォーム支援事業「新住まいの応援事業」は、7月31日現在175件の申込みで、昨年度実績の143件を上回る状況です。

南鷹巣団地1棟4戸解体工事、南鷹巣団地屋根・外壁改修工事、上新町団地屋根・外壁改修工事を発注しています。

8月の大雨による被害は、米代川河川緑地の冠水で野球場、ソフトボール場に被害が生じ、また、住宅の法面の崩落等も確認され、応急的な対応を進めています。

公共下水道事業は、鷹巣処理区で面整備工事1件、舗装復旧工事1件と、米内沢処理区で舗装復旧工事1件を発注しています。

■建設課関係

8月の大雨により、河川の護岸決壊や道路の崩落、冠水等による通行止めが発生し、8月24日現在で被災件数は、河川は9河川17か所、被害額は8360万円、道路は71路線119か所、被害額は6

億5026万千円となっています。道路冠水は27路線で38回あり、通行規制は30路線で実施し、現在は8路線が通行止め、4路線が片側交互通行を継続しています。また、7月の降雨で通行止めとしているブナ森線、大印ノ口川線の一部は通行止めを継続しています。

5月1日から7月31日までの工事等発注状況は、道路維持事業1件、除雪事業3件、道路新設改良事業5件、防災・安全交付金事業3件、道路メンテナンス事業12件で、工事等完成状況は、道路等維持事業9件、道路新設改良事業1件、道路メンテナンス事業3件となります。

水道局

■水道課関係

建設改良事業は、摩当地区給配水管布設工事ほか4件を発注しています。

8月3日の大雨による米代川の増水で緑ヶ丘水源地の井戸が冠水し、緑ヶ丘53世帯、蟹沢29世帯が断水となり、両地区に給水所の設置と施設の復旧に努め、翌朝には通水を完了しました。

8月9日から続いた大雨では、

12日に市道岩脇く大野岱線の崩落により水道管が破損し、吉野学園ほか7世帯が断水。また、水道施設の冠水により緑ヶ丘53世帯、蟹沢29世帯、坊沢271世帯が断水となり、それぞれの地区に給水所の設置と施設の復旧に努めました。

高齢で給水所に来ることが難しいとの連絡があった方には水を届け、緑ヶ丘・蟹沢地区には、復旧まで給水車を巡回しています。断水は、吉野地区と坊沢地区は発生翌朝に、緑ヶ丘・蟹沢地区は2日後の早朝に復旧しました。

消防本部

■常備消防関係

5月から7月までの火災発生状況と消防活動は、火災は建物火災2件、林野火災1件、その他火災が1件発生し、焼損棟数は住家1棟が全焼、非住家1棟がぼやとなつています。救急出場は409件で、急病が296件となつています。救助出場は7件で、うち交通事故が6件となっています。

第50回消防救助技術県大会は、6月30日に県立プール、7月6日に県消防学校で開催され、基本泳

法と溺者搬送、引揚救助種目で東北地区支部指導会へ進出しました。女子高校生を対象に職場説明会と体験会を開催したところ、参加者が数名あり、女性消防吏員の応募に繋がることを期待しています。

■非常備消防関係

水防訓練は、6月5日に米代川右岸鷹巣橋下流河川敷で行われ、消防団員等が水防技術の向上と有事に備えた対応を確認しました。

消防訓練大会は、6月19日に市民健康広場で開催し、消防団員が訓練の成果を披露しました。

6月28日に(株)藤島組、8月1日に(株)佐藤庫組に対し消防団協力事業所表示証を交付しています。

県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会は、7月24日に市民健康広場で開催され、北秋田市、大館市、上小阿仁村から消防団員109人が参加し、日ごろの訓練の成果を競い合いました。

教育委員会

■総務課関係

教育現場の現況を把握するため、7月6日から14日にかけて教育委員が市内6校の学校訪問を行い、

学校経営説明や授業視察を通じて各学校の特色ある取り組みなどの理解を深めました。

■学校教育課関係

7月27日、前田公民館を会場に、米内沢小学校と前田小学校の統合説明会を開催し、保護者や地域の方々の意見を伺いました。

8月1日から5日に、中学生職場体験学習を実施しました。市内67事業所のご協力により、約200名の中学生が参加しました。

8月20日に、小・中学校から代表児童生徒17名が参加し「地域のためにできること」をテーマに「こどもサミット」を開催しました。

■生涯学習課関係

7月24日に県と共催の世界遺産魅力発見イベントを伊勢堂岱遺跡で実施しました。このイベントは熱気球に搭乗し環状列石を上空から観察するもので、事前応募者の中から37名が体験しました。

7月27日から29日に伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの年次総会と研修会を開催し、小学生4年生から高校3年生までの児童生徒51名が登録し、遺跡のガイドについて勉強しました。

■スポーツ振興課関係

8月5日、森吉総合スポーツセンターを会場に、スポーツ推進委員会主催の第6回なわとび大会を開催し、小学1年生から6年生まで28名の参加があり、跳躍時間の長さを競い合いました。

8月28日に第11回ファルコン民謡祭を文化会館で開催しました。

9月25日の第30回記念大会となる100キロチャレンジマラソン参加者数が確定し、100キロの部に758人、50キロの部に270人の合計1028人が国内屈指のレースに挑みます。